

平成23年第2回玉城町議会定例会会議録（第1号）

1. 招集年月日 平成23年 3月 9日

2. 招集の場所 玉城町議会議場

3. 開 会 平成23年 3月 9日

4. 応召議員

1番 小林 一 則 君

2番 中 野 勇 君

3番 山 本 静 一 君

4番 北 川 雅 紀 君

5番 鈴 木 加奈子 君

6番 小 林 豊 君

7番 前 川 隆 夫 君

8番 風 口 尚 君

9番 川 西 元 行 君

10番 中 瀬 信 之 君

11番 山 口 和 宏 君

12番 奥 川 直 人 君

13番 高 木 市 郎 君

14番 東 谷 富 雄 君

5. 不応召議員 なし

6. 出席議員 14名

7. 欠席議員 なし

8. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席したものの職氏名

町 長 辻 村 修 一 君

副 町 長 中 郷 徹 君

教 育 長 山 口 典 郎 君

会 計 管 理 者 前 田 浩 三 君

総 務 課 長 大 南 友 敬 君

税 務 住 民 課 長 小 林 一 雄 君

生活福祉課長 林 裕 紀 君

建 設 課 長 森 島 千 里 君

上下水道課長 松 田 幸 一 君

病 院 老 健 事 務 局 長 田 畑 良 和 君

教育事務局長 中 西 元 君

総 務 担 当 課 長 補 佐 田 村 優 君

産業振興課長 田 間 宏 紀 君

政 策 財 政 担 当 課 長 補 佐 中 村 元 紀 君

教育委員長 加 藤 禎 一 君

監 査 委 員 中 西 正 光 君

9. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長 辻 誠 君

同 書 記 宮 本 尚 美 君

同 書 記 内 山 治 久 君

10. 提出議案

日 程

第1. 会議録署名議員の指名

第2. 会期の決定

第3. 諸報告

第4. 議案第 2号 玉城町暴力団排除条例の制定について

第5. 議案第 3号 玉城町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について

- 第 6. 議案第 4 号 玉城町国民健康保険条例の一部改正について
- 第 7. 議案第 5 号 平成 2 2 年度玉城町一般会計補正予算 (第 6 号)
- 第 8. 議案第 6 号 平成 2 2 年度玉城町国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)
- 第 9. 議案第 7 号 平成 2 2 年度玉城町老人保健特別会計補正予算 (第 2 号)
- 第 1 0. 議案第 8 号 平成 2 2 年度玉城町山村振興事業特別会計補正予算 (第 1 号)
- 第 1 1. 議案第 9 号 平成 2 2 年度玉城町農業集落排水事業特別会計補正予算 (第 1 号)
- 第 1 2. 議案第 1 0 号 平成 2 2 年度玉城町介護保険特別会計補正予算 (第 3 号)
- 第 1 3. 議案第 1 1 号 平成 2 2 年度玉城町後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 2 号)
- 第 1 4. 議案第 1 2 号 平成 2 2 年度玉城町病院事業会計補正予算 (第 2 号)
- 第 1 5. 議案第 1 3 号 平成 2 2 年度玉城町水道事業会計補正予算 (第 1 号)
- 第 1 6. 議案第 1 4 号 平成 2 2 年度玉城町介護老人保健施設事業会計補正予算 (第 1 号)
- 第 1 7. 議案第 1 5 号 平成 2 2 年度玉城町下水道事業会計補正予算 (第 2 号)
- 第 1 8. 議案第 1 6 号 平成 2 3 年度玉城町一般会計予算
- 第 1 9. 議案第 1 7 号 平成 2 3 年度玉城町国民健康保険特別会計予算
- 第 2 0. 議案第 1 8 号 平成 2 3 年度玉城町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算
- 第 2 1. 議案第 1 9 号 平成 2 3 年度玉城町山村振興事業特別会計予算
- 第 2 2. 議案第 2 0 号 平成 2 3 年度玉城町農業集落排水事業特別会計予算
- 第 2 3. 議案第 2 1 号 平成 2 3 年度玉城町介護保険特別会計予算
- 第 2 4. 議案第 2 2 号 平成 2 3 年度玉城町後期高齢者医療特別会計予算
- 第 2 5. 議案第 2 3 号 平成 2 3 年度玉城町病院事業会計予算
- 第 2 6. 議案第 2 4 号 平成 2 3 年度玉城町水道事業会計予算
- 第 2 7. 議案第 2 5 号 平成 2 3 年度玉城町介護老人保健施設事業会計予算
- 第 2 8. 議案第 2 6 号 平成 2 3 年度玉城町下水道事業会計予算

(開会 午前 9 時 0 4 分)

○議長 (小林一則君) ただいまの出席議員数は 1 4 名で定足数に達しております。よって平成 2 3 年第 2 回玉城町議会定例会は成立致しましたので開会いたします。開会にあたり町長より定例会召集の挨拶があります。町長 辻村修一君

○町長 (辻村修一君) 平成 2 3 年第 2 回の玉城町議会定例会開会にあたりまして、一言、平成 2 3 年の施政について町政についての考え方を申し上げさせていただきたいと思っております。平成 2 3 年第 2 回の玉城町議会定例会を開催いただきまして、本議会に提案をさせていただきます重要案件につきまして基本的な方針と施策の内容を申し上げ議員各位のみなさんのご理解ご協力をお願い申し上げます。

まず、昨年実施されました国勢調査は近隣の市町の人口が軒並み減少をしている中で、玉城町は昭和50年から増加を続けて、今、町の勢いを感じておるところでございます。改めて今日までの先人の方々のご理解とご協力に感謝を申し上げ、昨年末議決をいただきました第5次玉城町総合計画基本構想の町の将来象である「だれもが安心して元気に暮らせるまちふるさと玉城」の実現に向けて、誠心誠意取り組んでまいります。

さて、国内外地球規模で、異常気象や地震による甚大な被害が発生をしております。また、国内でも、異常気象による大雪被害をはじめ、近隣町で鳥インフルエンザの発生により養鶏農家に大きな被害が生じています。被害に遭われた方々に対しまして謹んでお見舞いを申し上げます。さて、日本経済の景気基調判断は「持ち直しに向けた動きがみられ、足踏み状態を脱しつつある」との報道であります。県内の景気の動向は、中小企業を中止に回復とはほど遠く、三重県におきましても有効求人倍率が0.68倍と依然として厳しい状況が続いております。今、政局が大変混迷していますが、国の平成23年度一般会計予算総額の対前年比は、0.1%増の9兆2千4百11.6億円で、過去最大規模の予算案が、衆議院で可決されたところでもございます。しかし、これらに伴う予算関連法案の審議が行き詰まっております。当町の予算、町政推進へも影響が出るものと懸念しております。

各分野における主な施策について説明を申し上げます。平成23年度の主な施策は「ふるさとに誇りを持ち、住み続けられる町」として、まずはじめに、子育て支援関係につきまして申し上げますと、国の子ども手当交付事業が、昨年度は、年度途中からの10ヶ月分の予算計上でありましたが、12ヶ月分の予算を組んでおりますので増額となります。障害者関係では、自立支援医療事業関係における更生医療給付金について給付対象者の増加からその医療に必要な経費を増額、また、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスの利用者も増加していることから、自立支援給付費を増額するなど、障害者の事業の充実に努めて参りたいと考えております。また、安心して子育てができる環境づくりとして、田丸・有田・下外城田保育所への空調、太陽光発電設備設置工事、小学校施設のハード面におきましては、下外城田小学校増築工事を予定しております。

次にみんなが健康で、ともに支えあう安全・安心なまちとして保健関係の施策につきまして申し上げます。明るく健康で生き生きと楽しく、しかも安心して暮らせることはすべての町民の願いでございます。引き続き、健康相談や健康診断、ガン検診等を実施するとともに、地域保健医療体制の強化を図り、感染症予防のために各種予防接種事業を実施してまいります。今年度からは、予防接種法で定めている定期予防接種以外の任意予防接種として、肺炎球菌摂取費用の一部を助成するための委託費用等を予算計上しているところでございます。

次に消防・防災関係について申し上げます。冒頭にも申し上げましたとおり、毎年必ずと言っていいほど、いずれかの地域で大雨、台風、地震等の大きな災害が発生しております。平穏な生活が続くと、つい教訓を忘れがちになりますが、常日頃から、被害を最小限に抑えるための備えは、住民とも皆様との協働で取り組まねばならない重要な対策であると認識をしております。また、木造住宅の耐震診断・耐震補強を進めるための予算計上をしています。

次に産業のバランスを保ち、地域経済と雇用が安定したまちとして農地の基盤整備関係につきまして申し上げます。本町の農業は、町の基幹産業として定着し発展してきました。しかしながら、農産物価格の低迷や農業従事者の高齢化、そして担い手不足など、まさに厳しい状況におかれております。こうした中、社会経済情勢の変動に強い安定した農業の確立を目指すためにも農地を集団化し、大規模で汎用性のあるほ場を整備していくことが求められております。そこでハード面では今年度も引き続き宮川2期事業経営体育成基盤整備事業の負担金をソフト面では戦略作物単収増補助金等の新規及び食料自給率向上対策事業補助金をリニューアルし計上しているところでございます。

次に環境と共生し持続的に発展できるまちとして、温室効果ガスの排出削減に取り組みについては、温室効果ガスの排出削減を目指し家庭用太陽光発電システム設置等補助金を計上し、更なる温室効果ガスの削減を図り、地球環境の保全に寄与して参りたいと考えております。この他、中角投棄場の環境調査のための必要経費を予算計上しております。続いて、文化の振興関係につきましては、玉城町のシンボルである県史跡田丸城をはじめ、先人からの資産が数多く残っている文化豊かな町であります。こうした歴史や文化を21世紀担う子どもたちに伝えていくことはより良い自然環境を残すことと同様に大切なことと考えております。また、今年は当町にゆかりの「江」～姫たちの戦国がNHKの大河ドラマで放映中でもありますので、町内外へ情報発信しながら歴史や文化の伝承に努めて集客交流を図っていきたくと考えております。

最後になりますが、総合振興・まちづくりについて申し上げます。平成23年度は冒頭申し上げましたように、第5次玉城町総合振興計画の前期基本計画のスタート年になります。この計画を指針として町職員一丸となって全力で計画実現のため取り組んで参ります。

以上平成23年度における町政運営の基本的な考え方と施策の概要について申し上げましたが、本町を取り巻く環境は大きく変化しておりますので、引き続き社会経済動向の変化を注視しながら、町民の皆様が目線に立ち、町民の皆様とともに歩む協働のまちづくりに全力を注いで参りたいと考えております。議員各位並びに町民の皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます私の施政方針と考え方を申し上げ、挨拶とさせていただきます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

○ 議長（小林一則君）これより本日の会議を開きます。本日の議事日程はお手許に配布のとおりであります。

○ 議長（小林一則君）日程第1．会議録署名議員の指名を行ないます。本日の会議録署名議員は会議規則第120条の規定により、議長において

10番 中瀬 信之君

11番 山口 和宏君

の2名を指名致します。

○ 議長（小林一則君）次に、日程第2．会期の決定を議題と致します。

お諮り致します。今期定例会の会期は、本日から3月22日までの14日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議なしと認めます。よって会期は、本日から3月22日までの14日間と決定致します。

した。なお、会期中の会議予定につきましては、先日配布致しました会期日程案のとおりでありますので、ご了承願います。

- 議長（小林一則君）次に、日程第3．諸報告を致します。監査委員から平成22年11月分ないし平成23年1月分に関する例月出納検査の結果報告書の提出がありましたので、その写しをお手許に配布致しましたからご了承願います。以上で、諸報告は終了です。
- 議長（小林一則君）次に、日程第4．議案第2号 次に 日程第4 議案第2号 玉城町暴力団排除条例の制定についてを議題と致します。町長より提案理由の説明を求めます。
町長 辻村修一君
- 町長（辻村修一君）議案第2号玉城町暴力団排除条例の制定について、提案理由を申し上げます。本議案は、三重県暴力団排除条例が本年4月1日から施行されることに伴い、三重県下29市町が歩調を揃え、条例を制定しようとするものであります。県下全市町が一丸となって暴力団排除対策を推進しようとするものでございます。なお、詳細は、生活福祉課長から説明いたさせます。よろしくご審議承りますようお願い申し上げます。
- 生活福祉課長（林 裕紀君）それでは議案第2号玉城町暴力団排除条例の制定についての補足説明を致します。この条例は平成22年10月18日に県の方で可決され同月22日に制定された三重県暴力団排除条例が本年4月1日から施行されます。この条例では暴力団の県の施設の利用における制限や県の施設、県が所管する学校での暴力団排除教育が行われることが規定されておりますが、県と歩調を合わせながら協力体制を築くため玉城町においても同様の条例を制定し、青少年の健全な育成を図るための措置、また暴力団への利益強要の禁止を大きな柱として、暴力団を孤立化させるための施策を講じながら暴力団排除対策を推進していくものでございます。それでは各条項につきまして主なものを説明させていただきます。まず条例の1条から5条にかけては総則と致しまして目的、定義、基本理念、町の責務、事業者の責務等を明記しております。2番目に暴力団排除の町の基本的施策等ということで6条から10条については各々定義しております。また11条では青少年の健全な育成を図るための措置を規定しています。12条から13条までは暴力団員等に対する利益強要への禁止を規定しております。以上補足説明とさせていただきます。ご審議賜りますよう宜しくお願い致します。
- 議長（小林一則君）提案理由の説明は終わりました。次に 日程第5 議案第3号玉城町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について、乃至、日程第6 議案第4号 玉城町国民健康保険条例の一部改正についてを一括議題と致します。町長より 提案理由の説明を求めます。町長 辻村修一君
- 町長（辻村修一君）議案第3号玉城町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正について、提案理由を申し上げます。今回の改正は、運用で行っている利用時間を実態に合わせて変更するものでございます。なお、詳細につきましては、生活福祉課長から説明いたさせます。次に議案第4号 玉城町国民健康保険条例の一部改正について、提案理由を申し上げます。今回の改正は、平成23年3月までの間、暫定的に引き上げられた出産育児一時金の支給額について、平成23年4月から恒久化されることに伴い、条例

の一部を改正するものです。なお、詳細につきましては、生活福祉課長から説明いたします。以上、条例改正2件について、よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○生活福祉課長（林 裕紀君） それでは、生活福祉課が所管致します条例の一部改正2案について補足説明を致します。まず議案第3号玉城町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例でございますが、資料と致しまして新旧対照表を添付してございます。こちらをご覧くださいと存じます。改正前では、開所時間が放課後から午後6時までということと、また小学校の休業日については午前9時から午後6時までとする。ということになっておりましたが、開所時間を実態と合わせて今回改正をお願いしたいと思います。月曜から金曜につきましては、学校が授業日である場合には、放課後から6時まで、学校が休業日である場合には、午前8時から午後6時まで、土曜日は午前9時から午後6時までということで運用で行っていた学校との休業日である場合の開所時間を実態に合わせて改正をさせていただくというものでございます。続きまして玉城町国民健康保険条例の一部改正についてでございますが、出産育児一時金の支給額については現在35万円になっております。さらに平成23年3月までの間に出産した場合につきましては、これに4万円を加算することになっております。平成23年4月以降におきましても、引き続き39万円を支給することとし、これを後継化するということです。但し、参加医療保障制度の加算の対象がある場合には、これに3万円をプラスして最高42万円を支給するというものでございます。以上補足説明とさせていただきます。宜しくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（小林一則君） 提案理由の説明は終わりました。

次に日程第7議案 第5号平成22年度 玉城町一般会計補正予算（第6号）乃至 日程第17 議案第15号 平成22年度 玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）を一括議題といたします。町長より、提案理由の説明を求めます。

○町長（辻村修一君） 議案第5号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第6号）について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、年度末を迎え各事業において精査を行ったものが主なもので、歳入歳出予算総額に4千552万5千円を追加し、歳入歳出予算総額を51億2千986万2千円とするものです。補正予算書3ページからの第1表のうち、主なものについて説明を申し上げます。歳入の主なものと致しましては、町税で法人町民税の増額、固定資産税の減額などで、町税全体で1千69万9千円を増額しています。地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金については、実績を見込み増額しております。地方交付税においては、3月交付税の特別交付税を見込み3千800万円を増額しています。4ページ分担金及び負担金、使用料及び手数料は、精査によるものです。国庫支出金では、国庫補助金において住民生活に光を注ぐ交付金の2次配分が1千841万2千円ありましたが、情報通信技術地域人材育成・活用事業交付金が大きく減額したため、国庫支出金全体では、178万9千円の増額となっています。県支出金では、緊急雇用創出事業県補助金の減額が主なもので、県支出金全体で2千683万3千円を減額しています。財産収入以降については、精査を行ったもので

あります。

次に6ページ歳出の主なものについて、説明を申し上げます。

総務費、総務管理費で、今後の財政需要に対応するため、町債管理基金に1億円、財政調整基金に4千800万円、並びに地域活性化基金に住民生活に光を注ぐ交付金の2次配分1千820万円を積立致しました。

民生費では、国民健康保険特別会計の医療費の増嵩状況を鑑み、当面の間、法定外の繰り入れを行うこととし、今回995万3千円を新規に計上しました。また、保育所の内装等の修繕費も477万円追加しています。

衛生費では、伊勢広域環境組合負担金1千316万1千円の減額が主なものです。

労働費では、緊急雇用創出事業の減額で2千550万7千円を減額しています。

農林水産費では、県営事業関連負担金、町単土地改良事業補助金の減額が主なものであります。商工費では、2月に故障しました温泉のボイラーなどの修繕料を山村振興事業会計へ繰出すため増額となっています。土木費、消防費は、精査によるものです。

教育費では、小学校費で来年度から実施される少人数学級の関係から学級数が増えるため、必要な教材、備品などの購入費用を計上しています。また、社会教育費では、4月に開催する千手観音特別展の準備費用を計上しています。諸支出金では、各企業会計への繰出し金の調整を行っています。また、事業の進捗、予算の配当時期等の関係から、やむを得ず翌年度に繰り越すため、9ページの第2表繰越明許費を設定しています。なお、詳細につきましては、副町長から説明いたさせます。

次に議案第6号 平成22年度玉城町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ85万7千円を追加し、予算総額を14億6千676万円とするものであります。

歳入の主なものといたしまして、国庫支出金で2千420万円の減額、県支出金で1千77万9千円の減額、共同事業交付金3千487万7千円の増額、繰入金では保険財政自立支援貸付金1千万円の減額と、新たに一定の基準を設け、一般会計から法定外繰入を行いました。歳出におきましては、共同事業拠出金901万円の減額、予備費1千58万6千円の増額が主なものです。なお、詳細につきましては、生活福祉課長から説明いたさせます。

次に議案第7号 平成22年度玉城町老人保健特別会計補正予算（第2号）について、提案理由を申し上げます。

今回の補正予算は、制度廃止後の月遅れ請求がなかったことにより、歳入歳出それぞれ14万9千円を減額し、予算の総額を5万7千円とするものであります。なお、補足は省略致します。

次に議案第8号 平成22年度玉城町山村振興事業特別会計補正予算（第1号）につい

て、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、2月に起きた設備修繕及び決算見込みにより、各科目において過不足を調整するもので、歳入歳出それぞれ86万3千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ5千32万1千円とするものであります。なお、詳細につきましては、産業振興課長から説明いたさせます。

次に議案第9号 平成22年度玉城町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算の主なものは、年度末を見込み歳入で分担金の減額、使用料の増額、繰入金等の減額で176万5千円を減額し、歳出で、農業集落排水事業費等各科目を精査の上、同額の176万5千円を減額し、歳入歳出の総額をそれぞれ5千992万8千円とするものであります。なお、詳細につきましては、上下水道課長から説明いたさせます。

次に議案第10号 平成22年度玉城町介護保険特別会計補正予算(第3号)について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、保険給付費の減額に伴い精査を行い、歳入歳出それぞれ2千610万6千円を減額し、予算総額を9億6千440万円とするものであります。なお、詳細は、生活福祉課長から説明いたさせます。

次に議案第11号 平成22年度玉城町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ689万8千円を追加し、歳入歳出予算総額を2億636万4千円とするものであります。主なものといたしまして、広域連合の納付金の精算によります補正であります。なお、詳細は、生活福祉課長から説明いたさせます。

次に議案第12号 平成22年度玉城町病院事業会計補正予算(第2号)について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、年度末を控え事業実績をもとに精査をいたし、業務予定量及び予算の調整を行うもので、収益的収支において、収入で2千111万4千円を増額、支出で3千336万2千円を減額し、予算総額を収入、支出それぞれ6億3千440万6千円とするものであります。

また、資本的収支におきましては、収入で他会計負担金7万8千円の増額と、支出で建設改良費15万7千円の増額をするものであります。なお、詳細につきましては、病院老健事務局より説明いたさせます。

次に議案第13号 平成22年度玉城町水道事業会計補正予算(第1号)について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算の主なものは、業務の予定量で年間給水量を本年の実績により増量し、これに伴い予算の調整を行うもので、収益的収入において営業収益等で72万8千円の増額と、支出で営業費用など1千521万3千円を減額しようとするものです。また、資本的収支においては、収入の企業債で4千万円減、分担金で3千639万4千円の減、また繰入金で525千円の減額をし、支出においては建設改良費などで1億2千386万8千円を減額しようとするものであります。なお、詳細は、上下水道課

長から説明いたさせます。

次に議案第14号 平成22年度玉城町介護老人保健施設事業会計補正予算（第1号）について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算は、事業実績をもとに精査をいたし、年間予算の調整をするものであります。収益的収支において、施設事業収益で198万2千円の増額、施設事業費用で1千123万6千円を減額し、予算総額をそれぞれ3億6千574万円とするものでございます。また、資本的収支におきましては、収入で他会計補助金374万円の増額と、支出で建設改良費21万5千円の減額をするものであります。なお、詳細につきましては、病院老健事務局長より説明いたさせます。

次に議案第15号 平成22年度玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）について、提案理由を申し上げます。今回の補正予算の主なものは、業務予定量の減量による使用料減額等、営業収益の減など予算の調整を行うもので、収益的収入の営業外収益において1千286万4千円の減額、これに伴い事業収益で1千516万4千円の減額、支出では営業費用など1千516万4千円を減額しようとするものです。また、資本的収支においては、収入で企業債等1千115万円の減額、支出で建設改良費1千115万円を減額しようとするものであります。なお、詳細につきましては、上下水道課長から説明いたさせます。以上宜しくご審議の上、ご承認賜われますようお願い申し上げます。

○議長（小林一則君）副町長 中郷 徹君

○副町長（中郷 徹君）議案第5号 平成22年度玉城町一般会計補正予算（第6号）につきまして補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）生活福祉課長 林 裕紀君

○生活福祉課長（林 裕紀君）それでは生活福祉課が所管を致します補正予算の補足説明をさせていただきます。まず議案第6号 平成22年度玉城町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）の補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第10号 平成22年度玉城町介護保険特別会計補正予算（第3号）につきまして補足説明を申し上げます

（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第11号 平成22年度玉城町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）の補足説明を行います

（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）産業振興課長 田間宏紀君

○産業振興課長（田間宏紀君）それでは産業振興課が所管致します議案第8号 平成22

年度玉城町山村振興事業特別会計補正予算（第1号）について補足説明を申し上げます。
（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）上下水道課長 松田幸一君

○上下水道課長（松田幸一君）それでは所管致します3議案につきまして補足説明を致します。まず議案第9号 平成22年度玉城町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）についての補足説明を致します。
（補正予算書朗読方々説明する）

次に議案第13号 平成22年度玉城町水道事業会計補正予算（第1号）の補足説明を申し上げます。
（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第15号 平成22年度玉城町下水道事業会計補正予算（第2号）の補足説明を申し上げます。
（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）病院老健事務局長 田畑良和君

○病院老健事務局長（田畑良和君）それでは所管致します2議案の補足説明をさせていただきます。まず議案第12号 平成22年度玉城町病院事業会計補正予算（第2号）について補足説明を申し上げます。
（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第14号 平成22年度玉城町介護老人保健施設事業会計補正予算（第1号）につきまして補足説明を致します。
（補正予算書朗読方々説明する）

（休憩 午前10時25分）

（再開 午前10時36分）

○議長（小林一則君）以上で提案理由の説明は終わりました。

次に日程第18議案第16号 平成23年度 玉城町一般会計予算、ないし、日程第28 議案第26号 平成23年度 玉城町下水道事業会計予算を一括議題といたします。

町長より、提案理由の説明を求めます。町長 辻村修一君

○町長（辻村修一君）議案第16号 平成23年度玉城町一般会計予算について、提案理由を申し上げます。政権が不安定な中、予算関連法案の審議がなされています。当町予算にも大きな影響が出る子ども手当などの法案について、可決される見通しの中で予算編成を行ったところでございます。

予算規模といたしましては、前年度と比較して5億9千500万円増、率にして13.4%増の歳入歳出予算総額50億4千500万円の積極的な予算となっています。厳しい情勢の中、行財政運営を行うため、新たな発想に立ち創意工夫を行い業務の改善を図り、経費節減に努めてまいります。平成23年度は第5次総合計画の初年度であり、「だれもが安心して、元気に暮らせるまち ふるさと玉城」をキャッチフレーズにまちづくりを積極的に展開していきたいと考えています。それでは、歳入の主なものから説明いたします。

町税では、法人町民税で、前年当初比較で約1億5千600万円増となりますが、平成22年度の最終予算との比較では342万円増、率にして1.6%増を見込みました。現下の経済情勢を受け、個人町民税では、対前年比約5%減、固定資産税では、景気が低迷し新たな設備投資が見込めないことから償却資産で30%の減収と見込んでいます。町税全体では、4%増の18億5千764万8千円を計上しました。地方譲与税・各種交付金は、国の地財計画に基づく増減を計上しており、地方交付税は、前年度より1億6千500万円増の11億1千500万円になると試算をしています。

分担金負担金では、保育料の一部見直しを行いました。所得の低下、子供の数の減少から、分担金負担金全体では、減少しています。

使用料手数料では、使用料でスポーツトレーニングセンターの開設等により、増加しています。

国庫支出金は、3歳児未満の子ども手当7千円の加算、保育所の空調設備及び太陽光発電設備の設置、下外城田小学校の増築及び防音事業などの実施により国庫支出金全体で、2億9千795万9千円増の6億7千317万9千円となっています。

県支出金は、商工費県補助金でふるさと雇用再生特別基金事業県補助金の増額などで増加しています。

繰入金では、住民生活に光を注ぐ交付金の事業を行うため、昨年度積み立てた地域活性化対策事業基金から1千160万円の繰り入れのほか、各種基金からの繰り入れを行っています。

町債では、社会福祉施設整備事業債の新規計上などにより7千720万円増の4億9千630万円としています。

続きまして、歳出の主な建設事業としましては、田丸・有田・下外城田保育所の空調設備及び太陽光発電設備設置工事、下外城田小学校増築工事、社会資本整備総合交付金事業として町道中楽朝久田線、田丸土羽線他の道路改良工事などがあります。

歳出を性質で整理を致しますと、人件費では対前年0.9%減の9億5千659万5千円の扶助費で障害給付費の増加などによる12%増の6億3千957万2千円と大きく増えています。建設事業費の増加及び昨年度は骨格予算編成であったため、164.6%増の6億7千636万4千円となっております。公債費につきましては1.7%減の4億9千921万2千円となりここ数年減少を続けております。

「だれもが安心して、元気に暮らせるまち ふるさと玉城」の実現のため、従来からの取り組みを継続するとともに新規事業の予算計上を行っております。今回予算で、新しい取り組みとして「安心の町づくり」のため、小学校入学時に購入するヘルメットの購入補

助、医療介護環境整備のための山田赤十字病院新病院建設寄付金、ケアハイツ玉城の改修費用の一部を補助として支出するほか、消費者保護のため、消費者専門相談員の設置、防災対策のため、防災行政無線機器の更新、県の防災行政無線整備負担金、住民生活に光を注ぐ交付金を受けて、スクールカウンセラーの設置などを新規に計上しています。

次に、「元気に暮らせるまちづくり」のため、ICT事業関連予算、3台の元気バス、福祉バス・研修バス運行事業による外出支援、健康しあわせ委員による活動で、各地域で健康づくりへの取り組みの推進、集団胃がん検診の無料化のほか、肺炎球菌予防接種補助を新規に計上し予防医療に取り組みます。

活気あふれるまちづくりのため、引き続き地域産業戦略会議の開催、地域特産品づくり地産地消推進事業、集落営農支援補助、担い手育成支援補助、戦略作物単収増対策補助、営農振興補助、食料自給率向上対策事業補助など、補助金の新設、リニューアルを行い基幹産業である農業を支援していきます。町の環境、そして歴史、文化を守るため、地球温暖化防止の一環として、防犯灯のLED化、保育所への太陽光発電設備設置、家庭用太陽光発電システム設置補助、田丸城址をはじめとする文化資産活用のため、観光看板設置工事、文化財等移設工事などを新規に計上しています。なお、詳細は、副町長から説明いたします。

次に議案第17号 平成23年度玉城町国民健康保険特別会計予算について、提案理由を申し上げます。

平成20年度は医療費も下がり、落ち着きをみせておりましたが、平成21年度は対前年比15.4%の増加となりました。平成22年度は、さらに6%増になるとの予測をしております。平成23年度は、保健師の増員を予定しており、平成20年度から義務付けられた、医療保険者に対する糖尿病等に着眼した特定健診・特定保健指導をさらに積極的に取り組み、被保険者の健康を守りながら国保財政の安定化を目指し、さらなる医療費の適正化に努めてまいりたいと存じます。

予算の概要ですが、平成22年度の決算見込みを基に、予算計上をいたしました。また、国保料の値上がり抑制するため、一般会計から3千万円の貸付を行い、さらに一定の基準を設け、一般会計から法定外繰り入れを行ったところでございます。歳入歳出とも、予算総額14億5千413万6千円とし、前年と比較しまして、7千184万2千円の増加となっております。なお、詳細につきましては、生活福祉課長から説明いたします。

次に議案第18号 平成23年度玉城町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について、提案理由を申し上げます。

平成23年度は当初予算歳入歳出総額をそれぞれ358万5千円とし、前年度対比22万7千円の減額となっております。その減額の主なものは、歳出では地方債元金償還金と地方債利子償還金の合計22万6千円減の減額によるものです。歳入につきましては、県支出金と一般会計繰入金で22万7千円の減額を見込んでいます。

なお、補足は省略いたします。

次に議案第19号 平成23年度玉城町山村振興事業特別会計予算について、提案理由を申し上げます。アスパア玉城は、平成4年6月に温泉湧出、平成8年11月には中山間地域資源活用整備事業により現在の温泉施設を整備し、本年3月末で14年5ヶ月が経過することとなります。開業以来、町内はもとより、周辺地域の方々にも広くご利用をいただき入浴者数累計は130万人を超えています。しかしながら、昨今、近隣の地域で類似施設の開業により、利用者数が減少の傾向にあります。このような状況のなか、平成22年度は、地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業等を活用し施設改修整備を図ったところでありますので、今後さらにふるさと味工房アグリとともに各種イベント等を企画し、利用者数の増加につながるよう努めてまいります。

また、アスパア玉城全体を集客交流振興施設、地域福祉として町民の皆さんにもご利用いただけるよう創意工夫を凝らし、サービスの向上を図ってまいりたいと考えております。

さて、予算の概要については、アスパア玉城の管理運営に関する事業予算として、歳入歳出とも総額4千941万1千円としました。

その主なものとして歳入では、ふれあいの館入浴者数を年間7万8千84人、日平均250人を見込み 使用料2千624万2千円、雑入443万2千円、一般会計繰入金1千773万6千円を計上いたしております。

また、歳出では、管理運営費でふれあいの館を含むアスパア玉城全体の管理運営、各種イベント開催に伴う経費、総額4千891万1千円及び予備費50万円であります。

なお、詳細は、産業振興課長から説明いたさせます。

次に議案第20号 平成23年度玉城町農業集落排水事業特別会計予算について、提案理由を申し上げます。農業集落排水事業は、平成21年12月に三郷・昼田地区の処理施設が完成したことにより、計画の3処理施設すべて供用開始し、昨年度から維持管理業務の事業となっております。平成23年度の予算といたしましては、歳入歳出予算それぞれ5千755万4千円とし、歳入で主に受益者分担金、使用料、繰入金を見込み、歳出では、宮古地区、岩出・中角地区及び三郷・昼田地区の汚水処理場の維持管理経費、償還金等を計上しております。なお、詳細につきましては、上下水道課長から説明いたさせます。

次に議案第21号 平成23年度玉城町介護保険特別会計予算について、提案理由を申し上げます。今年度の予算は、第4期介護保険事業計画の最後の年、3年目となります。この計画に基づき予算編成を行ったものであります。予算の概要ですが、歳入歳出総額を10億4千121万2千円とし、前年度と比較して5千981万円の増加となっております。なお、詳細は、生活福祉課長から説明いたさせます。

次に議案第22号 平成23年度玉城町後期高齢者医療特別会計予算について、提案理由を申し上げます。予算の概要は、歳入歳出それぞれ2億1千50万5千円とするもので

あります。前年と比較しまして、1千144万3千円の増加となっております。なお、詳細につきましては、生活福祉課長から説明いたさせます。

次に議案第23号 平成23年度玉城町病院事業会計予算について、提案理由を申し上げます。自治体病院を取巻く環境は、医療保険制度の改定で、医療費抑制が加速されるなど今後益々厳しくなっていく状況にあります。さらに、地方における小規模病院での勤務医師不足、更に看護師不足の顕在化など、その確保が困難となるなど医療環境が激変しています。

このような中、玉城病院では、平成21年度から整形外科医師の常勤化により、外科・内科とともに3診療科において常勤体制をとり、併せて三重大学等から医師派遣を受け地域で必要とする良質な医療を継続して提供することに努めてきましたが、昨年6月から診療体制の一部において支障をきたしており、大変ご迷惑をかけています。早急に基の体制を確保すべく努力をしているところであります。

また、当院は、保健・福祉・介護の拠点施設として、関係機関と連携し、特に高齢化社会に対応した「地域包括医療・ケア」治療のみならず健康づくりなどの保健サービス、在宅ケア、リハビリテーション、福祉介護サービスを総合的一体的に展開する、全人的医療ケアを実践しているところであります。本泉院長のもと、職員一同一体となり、患者サービスの向上に努めるとともに、さらなる合理化、健全経営に努めてまいりたいと考えております。

さて、平成23年度当初予算の概要につきましては、外来患者総数は、1日117人、年間延べ2万8千314人を予定し、また、入院患者数につきましては、一般病床・療養病床合わせまして年間延べ患者数を1万4千600人、病床利用率80%といたしました。収益的収支でございますが、事業収益5億5千691万3千円、事業費用6億7千464万2千円を計上いたしました。資本的収支の収入につきましては、1千768万4千円、支出は2千702万7千円で、不足する額934万3千円は過年度分損益勘定留保資金で補填いたすものでございます。なお、詳細につきましては、病院老健事務局長から説明いたさせます。

次に議案第24号 平成23年度玉城町水道事業会計予算について、提案理由を申し上げます。

水道は、日常生活や社会経済活動の根幹を支える重要な役割を果たしておりますが、生活様式の変化などにより水道に対する需用も変化してきております。

こうした状況の中、更なる管網の整備、下水道事業の管渠工事に伴う配水管移設工事を予定し、より安全な飲料水の提供に努めて参りたいと存じます。

平成23年度の予算における収益的収支は、収入で3億1千738万2千円、支出で2億6千315万9千円を予定し、収入のうち営業収益の給水収益で、年間給水量を213万7千立方メートルを見込んで、3億1千200万円を計上しております。また、営業外収益では雑収益など163万2千円を計上いたしました。

支出におきましては、営業費用で2億3千91万2千円と、営業外費用で1千924万7千円、消費税500万円、特別損失300万円及び予備費として1千万円を計上しており、収支差額 5千422万3千円の経常利益を見込んでおります。

次に、資本的収支につきましては、収入で分担金、繰入金を合わせ7千487万円を見込み、支出では、配水管移設工事費等を含めた建設改良費と固定資産購入費及び償還金を合わせて2億6千278万9千円を計上しており、資本的収入が資本的支出に対し不足する額、1億8千791万9千円につきましては、繰越利益剰余金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税資本的収支調整額で補填しようとするものです。なお、詳細につきましては、上下水道課長から説明いたさせます。

次に議案第25号 平成23年度玉城町介護老人保健施設事業会計予算について、提案理由を申し上げます。

この事業におきましては、先の病院事業にて申しあげました「地域包括医療・ケア」における介護・在宅サービス部門であり、住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けることができるよう取り組み、そして、住民の皆様が必要とされる施設となるようサービスの向上を図り、年間を通じて経営の安定化に努めてまいります。

建物施設の改修については、平成2年に竣工し、築後20年を経過しており、老朽化に対する整備と併せて利用者様へのサービスの向上を図る上からも施設改修が必要と考え、事業計画を進めてまいりましたので、本年度は施工のための経費を計上しております。

さて、平成23年度の予算の概要でございますが、短期を含む施設利用者数を年間1万8千68人、通所リハビリ利用者数 年間5千274人、訪問看護利用者数 年間4千148人、訪問介護利用者数 年間5千124人、居宅介護支援利用者数 年間2千160人を予定いたしました。

収益的収支でございますが、事業収益3億7千38万9千円、事業費用3億9千49万9千円を計上いたしました。

資本的収支の収入につきましては、9千688万1千円、支出は1億1千258万5千円で、不足する額1千570万4千円は過年度分損益勘定留保資金で補填いたすものでございます。なお、詳細につきましては、病院老健事務局長から説明いたさせます。

次に議案第26号 平成23年度玉城町下水道事業会計予算について、提案理由を申し上げます。下水道は、生活環境の改善、公共水域の水質保全に必要な生活基盤の根幹を支える重要な施設であります。玉城町は、宮川流域下水道の対象市町の1つとして事業認可を受け、事業を順調に進めているところであり、本年度も、管渠整備事業などを、順次進めていきたいと考えております。

平成23年度の予算における収益的収支は、収入で1億172万5千円、支出で1億6千410万3千円を予定し、収入のうち営業収益の下水道使用料で、年間総排水量を 51万8千立方メートルと見込んで、5千148万円を計上しております。また、営業外収益で補助金、消費税還付金など4千993万5千円を計上いたしました。

支出におきましては、営業費用で処理場費など1億2千584万8千円と、営業外費用で3千825万4千円を計上しております。

次に、資本的収支につきましては、収入で企業債、補助金及び負担金等を合わせ7億8千452万3千円を見込み、支出では委託業務、管渠工事請負費、宮川流域下水道事業負担金などを含めた建設改良費と償還金を合わせて7億8千452万3千円を計上いたしました。なお、詳細につきましては、上下水道課長から説明いたさせます。以上宜しくご審議のうえご承認賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（小林一則君）副町長 中郷 徹君

○副町長（中郷 徹君）議案第16号 平成23年度玉城町一般会計予算について、補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）生活福祉課長 林 裕紀君

○生活福祉課長（林 裕紀君）それでは生活福祉課が所管を致します補正予算の補足説明をさせていただきます。まず議案第17号 平成23年度玉城町国民健康保険特別会計予算の補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第21号 平成23年度玉城町介護保険特別会計予算の補足説明を申し上げます

（補正予算書朗読方々説明する）

続きまして議案第22号 平成23年度玉城町後期高齢者医療特別会計予算の補足説明を行います。

（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）産業振興課長 田間宏紀君

○産業振興課長（田間宏紀君）それでは産業振興課が所管致します議案第19号 平成23年度玉城町山村振興事業特別会計予算について補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

○議長（小林一則君）上下水道課長 松田幸一君

○上下水道課長（松田幸一君）それでは所管致します3議案につきまして補足説明を申し上げます。まず議案第20号 平成23年度玉城町農業集落排水事業特別会計予算についての補足説明を申し上げます。

（補正予算書朗読方々説明する）

続いて議案第24号 平成23年度玉城町水道事業会計予算の補足説明を申し上げます

す。

(補正予算書朗読方々説明する)

続きまして議案第26号 平成23年度玉城町下水道事業会計予算の補足説明を申し上げます。

(補正予算書朗読方々説明する)

○議長(小林一則君) 病院老健事務局長 田畑良和君

○病院老健事務局長(田畑良和君) それでは所管致します2議案の補足説明を申し上げます。まず議案第23号 平成23年度玉城町病院事業会計予算につきまして補足説明を申し上げます。

(補正予算書朗読方々説明する)

続きまして議案第25号 平成23年度玉城町介護老人保健施設事業会計予算につきまして補足説明を申し上げます。

(補正予算書朗読方々説明する)

○議長(小林一則君) 以上で、提案理由の説明は終わりました。

これで、本日の日程はすべて終了致しました。

来る、11日は、午前9時から本会議を開き町政一般に関する質問を行いますから、定刻までにご参集願います。本日は、これを以って散会致します。

どうも、ご苦労さまでした。

(散会 午後12時27分)